

ニュース

NY高齢者施設で、日系入居者向けのお正月

ニューヨーク・アップパーウエストにある高齢者施設「Isabella Nursing Home」で2日、日系入居者向けに、お雑煮など日本の伝統的な正月料理が振る舞われた。

毎年ニューヨーク本願寺が、日系入居者向けに正月行事を主催している。当日はボランティアを含む約50人が、同施設の1階の広間に集まり、琴の演奏や書初めなど日本の伝統的なお正月を楽しんだ。途中、琴の音色を聞き、「なつかしい、子供のころよく聞いた」と立ち上がる日系入居者もいたという。



「Isabella Nursing Home」でお正月を楽しむ入居者

また、日本人ボランティア団体『NY de Volunteer』による「お正月」や「春が来た」など童謡の合唱も披露された。和やかな雰囲気の中、参加者はお雑煮やおせち料理など正月料理に舌鼓を打ちながら、日本のお正月を楽しんでいた。

1965年に創設された同施設には、付き添いの介護を必要としない人向けに、アパートメント式の部屋が77室ある。各部屋にはキッチンやバスルームなどが完備されており、入居者の自立を重視している。また、年間のアクティビティも充実しており、入居者が孤独にならぬように配慮されている。

入居して1年半になる菊池慶さん（78歳）は、昭和58年に船でアメリカに渡った。「朝晩の食事もあるし、とても住みやすい。ショッピングセンターにも連れて行ってってくれるので、とても助かります。他の施設も何軒か見て回りましたが、Isabella Nursing Homeが一番良かったです」と語った。

同施設に勤めるソーシャル・ワーカーのチェンさんは、「言語の違いなどから起こる日系高齢者の悩みは少なくない。お正月など皆が楽しめるアクティビティを大切にしていきたい」と語った。現在、同施設には13名の日系高齢者が暮らしている。今年は1組の夫婦を含む計3名の日系人が新しく入居する予定。

大橋ゆりこ／ライター

朝日★広告特集
情報メッセ
お好きな情報に
アクセスしよう!

で

- ニュース
- ニューヨークコラム
- 西海岸コラム
- 全米ローカル通信
- アメリカンコラム
- 英語学習コラム
- Japanコラム
- ビジネス&法律ページ
- 9-11関連特集
- 米国に生きる女性たち
- 駐在ページ
- 熱年USA
- 男のコラム
- 留学生ページ
- メディアページ
- ルポ NYJJ
- 読者が作るページ
- 編集部から
- 地域の取材網